

仕 様 書

1 委託業務名

北部クリーンセンター周辺環境及び北部廃棄物最終処分場内環境調査業務

2 業務目的

北部クリーンセンター周辺における河川水質等の調査並びに北部廃棄物最終処分場に係る水質・底質調査等を実施することで、関係法令に定める環境基準や規制基準等への適合状況を確認し、一般廃棄物処理業務の一層の適正を期する。

3 業務委託期間

契約締結日の翌開庁日から令和9年3月29日まで

4 委託業務場所

大津市伊香立北在地町ほか

5 業務内容

採取場所や調査回数は次のとおり。分析項目や総検体数は別表を参照すること。

5-1 北部クリーンセンター周辺

(1) 河川水質及び底質調査

ア 採取場所	喜登呂川下流 真野川（極楽橋付近） 和邇川
イ 調査回数	年2回（春季1回、秋季1回）
ウ 分析項目	別表のとおり
エ 総検体数	別表のとおり

(2) 農業用水池水質調査

ア 採取場所	重箱池
イ 調査回数	年2回（春季1回、秋季1回）
ウ 分析項目	別表のとおり
エ 総検体数	別表のとおり

(3) 水田土壌及び玄米調査

- ア 採取場所 北部クリーンセンター周辺の水田3地点
(玄米の採取は委託者が行う。)
- イ 調査回数 年2回：土壌
年1回：玄米
- ウ 分析項目 別表のとおり
- エ 総検体数 別表のとおり

5-2 北部廃棄物最終処分場内

(1) 水質及び底質

ア 処分場内水質調査〔原水〕

- (ア) 採取場所 既設 浸出水ピット
増設1期 浸出水ピット
増設2期 浸出水ピット
- (イ) 調査回数 年 2回：既設 浸出水ピット
年 2回：増設1期 浸出水ピット
年 1 2回：増設2期 浸出水ピット
- (ウ) 分析項目 別表のとおり
- (エ) 総検体数 別表のとおり

イ 処分場内水質調査〔原水調整槽〕

- (ア) 採取場所 原水調整槽
- (イ) 調査回数 年1 2回
- (ウ) 分析項目 別表のとおり
- (エ) 総検体数 別表のとおり

ウ 処分場内水質調査〔下水道投入水〕

- (ア) 採取場所 既設汚水処理施設 滅菌槽
増設汚水処理施設 消毒槽
- (イ) 調査回数 年 1 2回：既設汚水処理施設 滅菌槽
年 1 2回：増設汚水処理施設 消毒槽
- (ウ) 分析項目 別表のとおり
- (エ) 総検体数 別表のとおり

エ 処分場内水質調査〔地下水〕

- (ア) 採取場所 既設 地下水ピット (東)

	既設 地下水ピット (西)
	増設 1 期 地下水ピット
	増設 2 期 地下集水管 (東)
	増設 2 期 観測井戸 (上流東)
	増設 2 期 観測井戸 (上流西)
	増設 2 期 観測井戸 (下流東)
	増設 2 期 観測井戸 (下流西)
(イ) 調査回数	年 1 2 回 : 既設 地下水ピット (東) 年 1 2 回 : 既設 地下水ピット (西) 年 1 2 回 : 増設 1 期 地下水ピット 年 1 2 回 : 増設 2 期 地下集水管 (東) 年 1 2 回 : 増設 2 期 観測井戸 (上流東) 年 2 回 : 増設 2 期 観測井戸 (上流西) 年 1 2 回 : 増設 2 期 観測井戸 (下流東) 年 2 回 : 増設 2 期 観測井戸 (下流西)
(ウ) 分析項目	別表のとおり
(エ) 総検体数	別表のとおり
オ 河川水質調査	
(ア) 採取場所	菅井川 (和邇川支流)
(イ) 調査回数	年 4 回
(ウ) 分析項目	別表のとおり
(エ) 総検体数	別表のとおり
カ 河川底質調査	
(ア) 採取場所	菅井川
(イ) 調査回数	年 4 回
(ウ) 分析項目	別表のとおり
(エ) 総検体数	別表のとおり
(2) その他	
ア 土壌調査	
(ア) 採取場所	増設 2 期敷地境界 (菅井川付近)
(イ) 調査回数	年 4 回
(ウ) 分析項目	別表のとおり
(エ) 総検体数	別表のとおり

イ 悪臭調査〔敷地境界〕

- | | |
|----------|-----------------------------|
| (ア) 採取場所 | 市道側敷地境界 (No.1、2)、湖西道路側、菅井川側 |
| (イ) 調査回数 | 年 4回 |
| (ウ) 分析項目 | 別表のとおり |
| (エ) 総検体数 | 別表のとおり |

ウ 埋立地発生ガス調査〔ガス抜設備〕

- | | |
|----------|----------------------|
| (ア) 採取場所 | ガス抜設備 (No.4、5、6、7、8) |
| (イ) 調査回数 | 年 2回 |
| (ウ) 分析項目 | 別表のとおり |
| (エ) 総検体数 | 別表のとおり |

エ 騒音・振動調査

- | | |
|----------|-----------------------------|
| (ア) 測定場所 | 市道側敷地境界 (No.1、2)、湖西道路側、菅井川側 |
| (イ) 調査回数 | 年 4回 |
| (ウ) 分析項目 | 別表のとおり |
| (エ) 総検体数 | 別表のとおり |

6 測定方法

各項目に対する分析方法は各種法令及び日本産業規格に則るものとし、それら以外に関係する告示等は次のとおりである。

(1) 水質・底質

- ・水質汚濁に係る環境基準（昭和46年12月環境庁告示第59号別表及び付表）
- ・水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準の測定方法および要監視項目の測定方法について（平成5年環水規121号別表及び付表）
- ・水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法（平成15年厚生労働省告示第261号）
- ・底質調査方法について（平成24年環水大水発120725002号）
- ・一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る水質検査の方法（平成10年環境庁・厚生省告示1号）
- ・下水の水質の検定方法等に関する省令（昭和37年厚生省・建設省令第一号）
- ・排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検定方法（昭和49年環境庁告示64号）
- ・地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月環境庁告示第10号別表及び付表）

(2) 土壌

- ・土壌の汚染に係る環境基準について（平成3年8月23日環境庁告示46号別表）

(3) 玄米

ア カドミウム：農林省令第47号（昭和46年6月24日農用地土壌汚染対策地域の指定要件に係るカドミウムの量の検定の方法を定める総理府令）にて定める方法

イ ひ素：総理府令第31号（昭和50年4月8日農用地土壌汚染対策地域の指定要件に係るひ素の量の検定の方法を定める総理府令）にて定める方法

ウ 銅：総理府令第66号（昭和47年10月27日農用地土壌汚染対策地域の指定要件に係る銅の量の検定の方法を定める総理府令）にて定める方法

※その他の項目については食品衛生検査指針（理化学編）及び衛生試験法による。

※六価クロムとしての測定が不可の場合は、全クロムの測定に代えることも可とする。

(4) 悪臭・埋立地発生ガス

- ・臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法（環境庁告示第63号）
- ・悪臭防止法の規制方法の変更について（大津市告示第148号）
- ・6段階臭気強度表示法
- ・特定悪臭物質の測定の方法（環境庁告示第9号）

(5) 騒音・振動

- ・特定工場等において発生する騒音の規制基準について（大津市告示第31号）
- ・特定工場等において発生する振動の規制基準について（大津市告示第35号）

なお、測定方法に改正があった場合などには、双方合意のもと、必要に応じて測定方法を変更できるものとする。

7 測定における注意事項

(1) 測定場所及び時期の詳細については、双方で協議のうえ決定するものとする。

(2) 採取は受託者が行うものとし、機材、設置等に係る費用は受託者の負担とする。

(3) 試料採取後、速やかに分析に着手すること。

(4) 採取日の天候等により通常の状態の採取ができないと見込まれる場合は、双方で協議のうえ日程を変更して対応すること。

(5) 環境基準値等を超過する値が検出された場合は、直ちに委託者に速報値として報告し、協議するとともに必要に応じ再採取、再測定を実施するものとする。

(6) 委託の期間中、委託者は立入による査察を行うことがあるので、受託者はこれに協力しなければならない。また、受託者が不適切な試料採取、分析を行っていると認められる場合は、改善又は再検査を指導するものとし、受託者はこれに誠実に対応しなければならない。

8 業務報告書の提出

(1) 業務契約履行期限内に一括一覧表及び分析結果をまとめ、委託業務報告書2部(A4版)とCD-ROM(Excel版)1枚を提出するものとする。

(2) 各分析、測定の実施ごとに、中間報告として分析結果報告書(一覧表及び計量証明)を試料採取後、翌月の15日までに1部提出するものとする。

(3) 報告書には業務名・試料採取年月日・時刻・天候・気温・採取状況など必要な事項を記載するとともに、試料採取場所の写真及び計量証明書も添付すること。

9 支払い

業務完成時払いとする。

10 その他

この仕様書に定めがない事項及び内容について疑義が生じた場合は、委託者と受託者で協議し決定すること。

別表 年間スケジュール

	項目	調査地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	河川水質及び底質	喜登呂川下流		○					○					
2	河川水質及び底質	真野川(極楽橋付近)		○					○					
3	河川水質及び底質	和邇川		○					○					
4	農業用水池水質	重箱池		○					○					
5	水田土壌	水田3箇所		○					○					
6	玄米〔委託者が採取〕	水田3箇所							○					
7	水質〔原水〕	既設 浸出水ピット		○						○				
8	水質〔原水〕	増設1期 浸出水ピット		○						○				
9	水質〔原水〕	増設2期 浸出水ピット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	水質〔原水調整槽〕	原水調整槽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	水質〔下水道投入水〕	既設汚水処理施設 滅菌槽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	水質〔下水道投入水〕	増設汚水処理施設 消毒槽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	水質〔地下水〕	既設 地下水ピット(東)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	水質〔地下水〕	既設 地下水ピット(西)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	水質〔地下水〕	増設1期 地下水ピット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	水質〔地下水〕	増設2期 地下集水管(東)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	水質〔地下水〕	増設2期 観測井戸(上流東)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	水質〔地下水〕	増設2期 観測井戸(上流西)		○						○				
19	水質〔地下水〕	増設2期 観測井戸(下流東)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	水質〔地下水〕	増設2期 観測井戸(下流西)		○						○				
21	河川水質	菅井川(和邇川支流)		○			○			○			○	
22	河川底質	菅井川(和邇川支流)		○			○			○			○	
23	土壌	増設2期敷地境界(菅井川付近)		○			○			○			○	
24	悪臭、騒音・振動	市道側敷地境界(No.1)		○			○			○			○	
25	悪臭、騒音・振動	市道側敷地境界(No.2)		○			○			○			○	
26	悪臭、騒音・振動	アリソン側		○			○			○			○	
27	悪臭、騒音・振動	菅井川側		○			○			○			○	
28	埋立地発生ガス〔ガス抜設備〕	ガス抜設備(No.4)					○						○	
29	埋立地発生ガス〔ガス抜設備〕	ガス抜設備(No.5)		○						○				
30	埋立地発生ガス〔ガス抜設備〕	ガス抜設備(No.6)					○						○	
31	埋立地発生ガス〔ガス抜設備〕	ガス抜設備(No.7)		○						○				
32	埋立地発生ガス〔ガス抜設備〕	ガス抜設備(No.8)					○						○	

※ ○は実施月

別表

北部クリーンセンター周辺河川調査項目（3地点、春季1回、秋季1回）

測定項目	河川水質	河川底質	合計
水素イオン濃度 (pH)	6	—	6
生物化学的酸素要求量 (BOD)	6	—	6
化学的酸素要求量 (COD)	6	—	6
浮遊物質 (SS)	6	—	6
総窒素 (T-N)	6	—	6
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	6	—	6
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	6	—	6
総りん (T-P)	6	—	6
大腸菌数	6	—	6
塩素イオン	6	—	6
溶存酸素量 (DO)	6	—	6
ノルマルヘキササン抽出物質	6	—	6
溶解性鉄 (S-Fe)	6	—	6
溶解性マンガン (S-Mn)	6	—	6
ふっ素 (F)	6	—	6
ほう素 (B)	6	—	6
アンチモン (Sb)	6	—	6
フェノール類	6	—	6
鉄 (Fe)	—	6	6
マンガン (Mn)	—	6	6
亜鉛 (Zn)	6	6	12
銅 (Cu)	6	6	12
鉛 (Pb)	6	6	12
クロム (Cr)	6	6	12
6価クロム (Cr ⁶⁺)	6	—	6
カドミウム (Cd)	6	6	12
シアン (CN)	6	6	12
砒素 (As)	6	6	12
水銀 (Hg)	6	6	12
アルキル水銀 (R-Hg)	6	6	12
ポリ塩化ビフェニール (PCB)	6	6	12
有機りん (Org-P)	—	6	6

※ 数字は検体数

別表

測定項目	河川水質	河川底質	合計
トリクロロエチレン (TCE)	6	—	6
テトラクロロエチレン (PCE)	6	—	6
1, 1, 1-トリクロロエタン (MCF)	6	—	6
四塩化炭素 (CCL4)	6	—	6
ジクロロメタン	6	—	6
1, 2-ジクロロエタン	6	—	6
1, 1, 2-トリクロロエタン	6	—	6
1, 1-ジクロロエチレン	6	—	6
シス-1, 2-ジクロロエチレン	6	—	6
1, 3-ジクロロプロペン (D-D)	6	—	6
チウラム	6	—	6
シマジン (CAT)	6	—	6
チオベンカルブ	6	—	6
ベンゼン	6	—	6
セレン (Se)	6	—	6
1, 4-ジオキサン	6	—	6
強熱減量	—	6	6
含水率	—	6	6
流量	6	—	6

※ 数字は検体数

別表

北部クリーンセンター農業用水池調査項目（1地点、春季1回、秋季1回）

測定項目	合計
水素イオン濃度 (pH)	2
生物化学的酸素要求量 (BOD)	2
化学的酸素要求量 (COD)	2
浮遊物質量 (SS)	2
総窒素 (T-N)	2
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	2
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	2
総りん (T-P)	2
大腸菌数	2
塩素イオン	2
溶存酸素量 (DO)	2
ノルマルヘキサン抽出物質	2
溶解性鉄 (S-Fe)	2
溶解性マンガン (S-Mn)	2
ふっ素 (F)	2
ほう素 (B)	2
アンチモン (Sb)	2
フェノール類	2
亜鉛 (Zn)	2
銅 (Cu)	2
鉛 (Pb)	2
クロム (Cr)	2
6価クロム (Cr ⁶⁺)	2
カドミウム (Cd)	2
シアン (CN)	2
ヒ素 (As)	2
水銀 (Hg)	2
アルキル水銀 (R-Hg)	2
ポリ塩化ビフェニール (PCB)	2
トリクロロエチレン (TCE)	2
テトラクロロエチレン (PCE)	2
1, 1, 1-トリクロロエタン (MCF)	2

※ 数字は検体数

別表

測定項目	合計
四塩化炭素 (CCL4)	2
ジクロロメタン	2
1, 2-ジクロロエタン	2
1, 1, 2-トリクロロエタン	2
1, 1-ジクロロエチレン	2
シス-1, 2-ジクロロエチレン	2
1, 3-ジクロロプロペン (D-D)	2
チウラム	2
シマジン (CAT)	2
チオベンカルブ	2
ベンゼン	2
セレン (Se)	2
1, 4-ジオキサン	2

※ 数字は検体数

別表

北部クリーンセンター土壌及び玄米調査項目（3地点、土壌年2回、玄米年1回）

測定項目	土壌	玄米	合計
カドミウム (Cd)	6	3	9
鉛 (Pb)	6	3	9
6価クロム (Cr ⁶⁺)	6	3	9
砒素 (As)	12	3	15
水銀 (Hg)	6	3	9
アルキル水銀 (R-Hg)	6	—	6
シアン (CN)	6	—	6
銅 (Cu)	6	3	9
ポリ塩化ビフェニール (PCB)	6	—	6
有機りん (Org-P)	6	—	6
含水率	6	—	6

※砒素の検体数は溶出量試験及び含有量試験の総数である。

※ 数字は検体数

別表

北部廃棄物最終処分場内環境調査項目（水・土壌）

項目	原水			原水調整槽	下水道投入水		地下水				河川		土壌
	既設	増設1期	増設2期		既設	増設	既設(東)	既設(西)	増設1期	増設2期	水質	底質	
水素イオン濃度 (pH)	2	2	12	12	12	12	6	6	12	40	4		
生物化学的酸素要求量 (BOD)	2	2	12	12	12	12	6	6	12	40	4		
化学的酸素要求量 (COD Mn)	2	2	12	12	12	12	6	6	12	40	4		
浮遊物質 (SS)	2	2	12	12	12	12	6	6	12	40	4		
総窒素 (T-N)	2	2	12	12	12	12	6	6	12	40	4		
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	2	2	12	12	12	12	6	6	12	40	4		
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	2	2	12	12	12	12	6	6	12	40	4		
総磷 (T-P)	2	2	12		12	12	6	6	12	40	4		
カドミウム及びその化合物 (Cd)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
シアン化合物 (CN)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
鉛及びその化合物 (Pb)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
砒素及びその化合物 (As)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
アルキル水銀化合物 (R-Hg)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
水銀及びその化合物 (T-Hg)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
有機磷化合物 (Org-P)	2	2	12		12	12							4
ポリクロロネイテッドビフェニル (PCB)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
フェノール類含有量 (Phe)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
銅含有量 (Cu)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	4
亜鉛含有量 (Zn)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2	2	
溶解性鉄含有量 (s-Fe)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
溶解性マンガン含有量 (s-Mn)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
クロム含有量 (T-Cr)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
弗素含有量 (F)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
ほう素含有量 (B)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
アンチモン含有量 (Sb)	2	2	12		12	12	1	1	1	5	2		
沃素消費量 (I ₂ -C)	2	2	12		12	12							
ニッケル含有量 (Ni)	2	2	12		12	12							
カルシウム (Ca)	2	2	6		6	6							

※ 数字は検体数

別表

項 目	原水			原水調整槽	下水道投入水		地下水				河川		土壌
	既設	増設1期	増設2期		既設	増設	既設(東)	既設(西)	増設1期	増設2期	水質	底質	
トリクロロエチレン (TCE)					1	1	1	1	1	3	1	1	
テトラクロロエチレン (PCE)					1	1	1	1	1	3	1	1	
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)					1	1	1	1	1	3	1	1	
四塩化炭素 (CCl4)					1	1	1	1	1	3	1	1	
ジクロロメタン					1	1	1	1	1	3	1	1	
1,2-ジクロロエタン					1	1	1	1	1	3	1	1	
1,1,2-トリクロロエタン					1	1	1	1	1	3	1	1	
1,1-ジクロロエチレン					1	1	1	1	1	3	1	1	
シス-1,2-ジクロロエチレン					1	1					1	1	
1,2-ジクロロエチレン							1	1	1	3			
1,3-ジクロロプロペン (D-D)					1	1	1	1	1	3	1	1	
チウラム					1	1	1	1	1	3	1	1	
シマジン (CAT)					1	1	1	1	1	3	1	1	
チオベンカルブ					1	1	1	1	1	3	1	1	
ベンゼン					1	1	1	1	1	3	1	1	
セレン (Se)					1	1	1	1	1	3	1	1	
クロロエチレン							1	1	1	3			
1,4-ジオキサソ					1	1	1	1	1	3	1		
溶存酸素 (DO)											4		
電気伝導率 (EC)	2	2	12		12	12	12	12	12	40	4		
塩化物イオン (Cl ⁻)	2	2	12		12	12							
大腸菌数											4		
全窒素 (N)												4	
全磷 (P)												4	
鉄又はその化合物 (Fe)												2	
マンガン又はその化合物 (Mn)												2	
流量											4		
試料調整												4	4
含水率												4	4
強熱減量												4	

※地下水の増設2期については、調査地点は5ヶ所

※ 数字は検体数

別表

1. 原水 既設 浸出水ピット

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)		○						○				
生物化学的酸素要求量 (BOD)		○						○				
化学的酸素要求量 (COD Mn)		○						○				
浮遊物質 (SS)		○						○				
総窒素 (T-N)		○						○				
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)		○						○				
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)		○						○				
総リン (T-P)		○						○				
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○						○				
シアン化合物 (CN)		○						○				
鉛及びその化合物 (Pb)		○						○				
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○						○				
砒素及びその化合物 (As)		○						○				
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○						○				
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○						○				
有機リン化合物 (Org-P)		○						○				
ポリクロロネイティブフェニル (PCB)		○						○				
n-ヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○						○				
フェノール類含有量 (Phe)		○						○				
銅含有量 (Cu)		○						○				
亜鉛含有量 (Zn)		○						○				
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○						○				
溶解性マンガン含有量 (s-Mn)		○						○				
クロム含有量 (T-Cr)		○						○				
弗素含有量 (F)		○						○				
ぼう素含有量 (B)		○						○				
アチン含有量 (Sb)		○						○				
沃素消費量 (I ₂ -C)		○						○				
ニッケル含有量 (Ni)		○						○				
カルシウム (Ca)		○						○				
電気伝導率 (EC)		○						○				
塩化物イオン (Cl ⁻)		○						○				

※ ○は実施月

別表

2. 原水 増設1期 浸出水ピット

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)		○						○				
生物化学的酸素要求量 (BOD)		○						○				
化学的酸素要求量 (COD Mn)		○						○				
浮遊物質 (SS)		○						○				
総窒素 (T-N)		○						○				
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)		○						○				
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)		○						○				
総リン (T-P)		○						○				
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○						○				
シアン化合物 (CN)		○						○				
鉛及びその化合物 (Pb)		○						○				
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○						○				
砒素及びその化合物 (As)		○						○				
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○						○				
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○						○				
有機リン化合物 (Org-P)		○						○				
ポリクロロネイティブフェニル (PCB)		○						○				
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○						○				
フェノール類含有量 (Phe)		○						○				
銅含有量 (Cu)		○						○				
亜鉛含有量 (Zn)		○						○				
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○						○				
溶解性マンガ含有量 (s-Mn)		○						○				
クロム含有量 (T-Cr)		○						○				
弗素含有量 (F)		○						○				
ほう素含有量 (B)		○						○				
アミン含有量 (Sb)		○						○				
沃素消費量 (I ₂ -C)		○						○				
ニッケル含有量 (Ni)		○						○				
カルシウム (Ca)		○						○				
電気伝導率 (EC)		○						○				
塩化物イオン (Cl ⁻)		○						○				

※ ○は実施月

別表

3. 原水 増設2期 浸出水ピット

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物化学的酸素要求量 (BOD)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浮遊物質 (SS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総窒素 (T-N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総磷 (T-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カドミウム及びその化合物 (Cd)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シアン化合物 (CN)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鉛及びその化合物 (Pb)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
砒素及びその化合物 (As)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アルキル水銀化合物 (R-Hg)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水銀及びその化合物 (T-Hg)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有機磷化合物 (Org-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポリクロロネイティブフェニル (PCB)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
n-ヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フェノール類含有量 (Phe)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
銅含有量 (Cu)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜鉛含有量 (Zn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
溶解性鉄含有量 (s-Fe)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
溶解性マンガン含有量 (s-Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クロム含有量 (T-Cr)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弗素含有量 (F)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ほう素含有量 (B)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アミン含有量 (Sb)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
沃素消費量 (I ₂ -C)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ニッケル含有量 (Ni)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カルシウム (Ca)		○		○		○		○		○		○
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
塩化物イオン (Cl ⁻)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

5. 下水道投入水 既設污水处理施設 滅菌槽

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物学的酸素要求量 (BOD)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浮遊物質 (SS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総窒素 (T-N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総磷 (T-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カドミウム及びその化合物 (Cd)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シアン化合物 (CN)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鉛及びその化合物 (Pb)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
砒素及びその化合物 (As)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アルキル水銀化合物 (R-Hg)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水銀及びその化合物 (T-Hg)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有機磷化合物 (Org-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポリクロロネイト及びフェニル (PCB)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(n-Hex)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フェノール類含有量 (Phe)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
銅含有量 (Cu)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜鉛含有量 (Zn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
溶解性鉄含有量 (s-Fe)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
溶解性マンガン含有量 (s-Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クロム含有量 (T-Cr)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弗素含有量 (F)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ほう素含有量 (B)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アンチモン含有量 (Sb)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
沃素消費量 (I ₂ -C)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ニッケル含有量 (Ni)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カルシウム (Ca)		○		○		○		○		○		○
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCL ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
シス-1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロパン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
1,4-ジオキサン		○										
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
塩化物イオン (Cl ⁻)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

6. 下水道投入水 増設污水处理施設 滅菌槽

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物学的酸素要求量 (BOD)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浮遊物質 (SS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総窒素 (T-N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総磷 (T-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カドミウム及びその化合物 (Cd)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シアン化合物 (CN)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鉛及びその化合物 (Pb)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
砒素及びその化合物 (As)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アルキル水銀化合物 (R-Hg)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水銀及びその化合物 (T-Hg)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
有機磷化合物 (Org-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ポリクロロネイト及びフェニル (PCB)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ノルマルヘキサン抽出物質含有量(n-Hex)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
フェノール類含有量 (Phe)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
銅含有量 (Cu)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜鉛含有量 (Zn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
溶解性鉄含有量 (s-Fe)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
溶解性マンガ含有量 (s-Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
クロム含有量 (T-Cr)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
弗素含有量 (F)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ほう素含有量 (B)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
アンチモン含有量 (Sb)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
沃素消費量 (I ₂ -C)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ニッケル含有量 (Ni)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カルシウム (Ca)		○		○		○		○		○		○
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCL ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
シス-1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロパン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
1,4-ジオキサン		○										
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
塩化物イオン (Cl ⁻)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

7. 地下水 既設 地下水ピット (東)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○		○		○		○		○		○	
生物化学的酸素要求量 (BOD)	○		○		○		○		○		○	
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○		○		○		○		○		○	
浮遊物質量 (SS)	○		○		○		○		○		○	
総窒素 (T-N)	○		○		○		○		○		○	
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○		○		○		○		○		○	
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○		○		○		○		○		○	
総磷 (T-P)	○		○		○		○		○		○	
カドミウム及びその化合物 (Cd)			○									
シアン化合物 (CN)			○									
鉛及びその化合物 (Pb)			○									
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)			○									
砒素及びその化合物 (As)			○									
アルキル水銀化合物 (R-Hg)			○									
水銀及びその化合物 (T-Hg)			○									
ポリクロリネイト及びフェニル (PCB)			○									
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)			○									
フェノール類含有量 (Phenol)			○									
銅含有量 (Cu)			○									
亜鉛含有量 (Zn)			○									
溶解性鉄含有量 (s-Fe)			○									
溶解性マンガン含有量 (s-Mn)			○									
クロム含有量 (T-Cr)			○									
弗素含有量 (F)			○									
ほう素含有量 (B)			○									
アンチモン含有量 (Sb)			○									
トリクロロエチレン (TCE)			○									
テトラクロロエチレン (PCE)			○									
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)			○									
四塩化炭素 (CCl ₄)			○									
ジクロロメタン			○									
1,2-ジクロロエタン			○									
1,1,2-トリクロロエタン			○									
1,1-ジクロロエチレン			○									
1,2-ジクロロエチレン			○									
1,3-ジクロロプロペン (D-D)			○									
チウラム			○									
シマジン (CAT)			○									
チオベンカルブ			○									
ベンゼン			○									
セレン (Se)			○									
クロロエチレン			○									
1,4-ジオキサン			○									
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
塩化物イオン (Cl ⁻)												

※ ○は実施月

別表

8. 地下水 既設 地下水ピット (西)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)		○		○		○		○		○		○
生物学的酸素要求量 (BOD)		○		○		○		○		○		○
化学的酸素要求量 (COD Mn)		○		○		○		○		○		○
浮遊物質 (SS)		○		○		○		○		○		○
総窒素 (T-N)		○		○		○		○		○		○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)		○		○		○		○		○		○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)		○		○		○		○		○		○
総リン (T-P)		○		○		○		○		○		○
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○										
シアン化合物 (CN)		○										
鉛及びその化合物 (Pb)		○										
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○										
砒素及びその化合物 (As)		○										
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○										
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○										
ポリクロロネオペンチルフェニル (PCB)		○										
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○										
フェノール類含有量 (Ph e)		○										
銅含有量 (Cu)		○										
亜鉛含有量 (Zn)		○										
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○										
溶解性マンガ含有量 (s-Mn)		○										
クロム含有量 (T-Cr)		○										
弗素含有量 (F)		○										
ほう素含有量 (B)		○										
アンチモン含有量 (Sb)		○										
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCL ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロペン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
クロロエチレン		○										
1,4-ジオキサン		○										
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

9. 地下水 増設1期 地下水ピット

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物化学的酸素要求量 (BOD)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浮遊物質 (SS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総窒素 (T-N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総リン (T-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○										
シアン化合物 (CN)		○										
鉛及びその化合物 (Pb)		○										
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○										
砒素及びその化合物 (As)		○										
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○										
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○										
ポリクロロネオペンチルフェニル (PCB)		○										
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○										
フェノール類含有量 (Phenol)		○										
銅含有量 (Cu)		○										
亜鉛含有量 (Zn)		○										
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○										
溶解性マンガン含有量 (s-Mn)		○										
クロム含有量 (T-Cr)		○										
弗素含有量 (F)		○										
ほう素含有量 (B)		○										
アンチモン含有量 (Sb)		○										
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCl ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロペン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
クロロエチレン		○										
1,4-ジオキサン		○										
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

10. 地下水 増設2期 地下水集水管(東)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物化学的酸素要求量 (BOD)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浮遊物質 (SS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総窒素 (T-N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総リン (T-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○										
シアン化合物 (CN)		○										
鉛及びその化合物 (Pb)		○										
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○										
砒素及びその化合物 (As)		○										
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○										
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○										
ポリクロロネオペンチルフェニル (PCB)		○										
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○										
フェノール類含有量 (Ph e)		○										
銅含有量 (Cu)		○										
亜鉛含有量 (Zn)		○										
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○										
溶解性マンガ含有量 (s-Mn)		○										
クロム含有量 (T-Cr)		○										
弗素含有量 (F)		○										
ほう素含有量 (B)		○										
アンチモン含有量 (Sb)		○										
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCl ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロペン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
クロロエチレン		○										
1,4-ジオキサン		○										
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

1 1. 地下水 増設 2 期 観測井戸 (上流東)

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物化学的酸素要求量 (BOD)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浮遊物質 (SS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総窒素 (T-N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総磷 (T-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○										
シアン化合物 (CN)		○										
鉛及びその化合物 (Pb)		○										
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○										
砒素及びその化合物 (As)		○										
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○										
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○										
ポリクロロネイロビフェニル (PCB)		○										
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○										
フェノール類含有量 (Ph e)		○										
銅含有量 (Cu)		○										
亜鉛含有量 (Zn)		○										
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○										
溶解性マンガ含有量 (s-Mn)		○										
クロム含有量 (T-Cr)		○										
弗素含有量 (F)		○										
ほう素含有量 (B)		○										
アンチモン含有量 (Sb)		○										
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCL ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロペン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
クロロエチレン		○										
1,4-ジオキサン		○										
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

12. 地下水 増設2期 観測井戸（上流西）

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)		○						○				
生物化学的酸素要求量 (BOD)		○						○				
化学的酸素要求量 (COD Mn)		○						○				
浮遊物質量 (SS)		○						○				
総窒素 (T-N)		○						○				
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)		○						○				
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)		○						○				
総磷 (T-P)		○						○				
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○										
シアン化合物 (CN)		○										
鉛及びその化合物 (Pb)		○										
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○										
砒素及びその化合物 (As)		○										
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○										
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○										
ポリクロリネイトビフェニル (PCB)		○										
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○										
フェノール類含有量 (Phenol)		○										
銅含有量 (Cu)		○										
亜鉛含有量 (Zn)		○										
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○										
溶解性マンガ含有量 (s-Mn)		○										
クロム含有量 (T-Cr)		○										
弗素含有量 (F)		○										
ほう素含有量 (B)		○										
アンチモン含有量 (Sb)		○										
トリクロロエチレン (TCE)												
テトラクロロエチレン (PCE)												
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)												
四塩化炭素 (CCl ₄)												
ジクロロメタン												
1,2-ジクロロエタン												
1,1,2-トリクロロエタン												
1,1-ジクロロエチレン												
1,2-ジクロロエチレン												
1,3-ジクロロプロペン (D-D)												
チウラム												
シマジン (CAT)												
チオベンカルブ												
ベンゼン												
セレン (Se)												
クロロエチレン												
1,4-ジオキサン												
電気伝導率 (EC)		○						○				

※ ○は実施月

別表

13. 地下水 増設2期 観測井戸 (下流東)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生物化学的酸素要求量 (BOD)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
化学的酸素要求量 (COD Mn)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浮遊物質 (SS)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総窒素 (T-N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総リン (T-P)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○										
シアン化合物 (CN)		○										
鉛及びその化合物 (Pb)		○										
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○										
砒素及びその化合物 (As)		○										
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○										
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○										
ポリクロロネイロビフェニル (PCB)		○										
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○										
フェノール類含有量 (Ph e)		○										
銅含有量 (Cu)		○										
亜鉛含有量 (Zn)		○										
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○										
溶解性マンガン含有量 (s-Mn)		○										
クロム含有量 (T-Cr)		○										
弗素含有量 (F)		○										
ほう素含有量 (B)		○										
アンチモン含有量 (Sb)		○										
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCL ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロペン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
クロロエチレン		○										
1,4-ジオキサン		○										
電気伝導率 (EC)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は実施月

別表

14. 地下水 増設2期 観測井戸 (下流西)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)		○						○				
生物学的酸素要求量 (BOD)		○						○				
化学的酸素要求量 (COD Mn)		○						○				
浮遊物質 (SS)		○						○				
総窒素 (T-N)		○						○				
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)		○						○				
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)		○						○				
総磷 (T-P)		○						○				
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○										
シアン化合物 (CN)		○										
鉛及びその化合物 (Pb)		○										
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○										
砒素及びその化合物 (As)		○										
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○										
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○										
ポリクロロネオペンチルフェニル (PCB)		○										
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○										
フェノール類含有量 (Ph e)		○										
銅含有量 (Cu)		○										
亜鉛含有量 (Zn)		○										
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○										
溶解性マンガ含有量 (s-Mn)		○										
クロム含有量 (T-Cr)		○										
弗素含有量 (F)		○										
ほう素含有量 (B)		○										
アンチモン含有量 (Sb)		○										
トリクロロエチレン (TCE)												
テトラクロロエチレン (PCE)												
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)												
四塩化炭素 (CCL ₄)												
ジクロロメタン												
1,2-ジクロロエタン												
1,1,2-トリクロロエタン												
1,1-ジクロロエチレン												
1,2-ジクロロエチレン												
1,3-ジクロロプロペン (D-D)												
チウラム												
シマジン (CAT)												
チオベンカルブ												
ベンゼン												
セレン (Se)												
クロロエチレン												
1,4-ジオキサン												
電気伝導率 (EC)		○						○				

※ ○は実施月

別表

15. 河川水質 菅井川

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水素イオン濃度 (pH)		○			○			○			○	
生物化学的酸素要求量 (BOD)		○			○			○			○	
化学的酸素要求量 (COD Mn)		○			○			○			○	
浮遊物質量 (SS)		○			○			○			○	
総窒素 (T-N)		○			○			○			○	
亜硝酸性窒素 (NO ₂ -N)		○			○			○			○	
硝酸性窒素 (NO ₃ -N)		○			○			○			○	
総磷 (T-P)		○			○			○			○	
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○						○				
シアン化合物 (CN)		○						○				
鉛及びその化合物 (Pb)		○						○				
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○						○				
砒素及びその化合物 (As)		○						○				
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○						○				
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○						○				
ポリクロロネオペンチルフェニル (PCNB)		○						○				
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)		○						○				
フェノール類含有量 (Phe)		○						○				
銅含有量 (Cu)		○						○				
亜鉛含有量 (Zn)		○						○				
溶解性鉄含有量 (s-Fe)		○						○				
溶解性マンガンを含有量 (s-Mn)		○						○				
クロム含有量 (T-Cr)		○						○				
弗素含有量 (F)		○						○				
ほう素含有量 (B)		○						○				
アンチモン含有量 (Sb)		○						○				
トリクロロエチレン (TCE)		○										
テトラクロロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCl ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
シス-1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロパン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
1,4-ジオキサン		○										
溶存酸素 (DO)		○			○			○			○	
電気伝導率 (EC)		○			○			○			○	
大腸菌数		○			○			○			○	
流量		○			○			○			○	

※ ○は実施月

別表

16. 河川底質 菅井川

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
カドミウム及びその化合物 (Cd)		○						○				
シアン化合物 (CN)		○						○				
鉛及びその化合物 (Pb)		○						○				
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)		○						○				
砒素及びその化合物 (As)		○						○				
アルキル水銀化合物 (R-Hg)		○						○				
水銀及びその化合物 (T-Hg)		○						○				
ポリクロロネイロビフェニル (PCB)		○						○				
銅含有量 (Cu)		○						○				
亜鉛含有量 (Zn)		○						○				
トリクロエチレン (TCE)		○										
テトラクロエチレン (PCE)		○										
1,1,1-トリクロエタン (MCF)		○										
四塩化炭素 (CCL ₄)		○										
ジクロロメタン		○										
1,2-ジクロロエタン		○										
1,1,2-トリクロエタン		○										
1,1-ジクロロエチレン		○										
シス-1,2-ジクロロエチレン		○										
1,3-ジクロロプロペン (D-D)		○										
チウラム		○										
シマジン (CAT)		○										
チオベンカルブ		○										
ベンゼン		○										
セレン (Se)		○										
全窒素 (N)		○			○			○			○	
全燐 (P)		○			○			○			○	
鉄又はその化合物 (Fe)		○						○				
マンガン又はその化合物 (Mn)		○						○				
試料調整		○			○			○			○	
含水率		○			○			○			○	
強熱減量		○			○			○			○	

※ ○は実施月

